

新たな息吹 SINCE2007



さわの里だより

横浜市立さわの里小学校 学校だより

URL <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/sawanosato>E-mail y3sawano@edu.city.yokohama.jp**6月号**

「すすんで学び 笑顔かがやく」

～全校オリエンテーリングでの子どもたちの姿から～

副校長 高橋 佐紀子

「帰校式で話すの・・・緊張するな・・・」「でも、もう話すことは決まっているんだけど。」

「今日のオリエンテーリングのめあては守れました。わたしのめあては6年生をサポートすることで、わたしは6年生をしっかりサポートすることができました。」

5月15日(水)全校オリエンテーリングの帰り道で5年生児童がつぶやいた言葉と帰校式での言葉です。自分のめあてをもち、自分の役割を理解して行動できた。その児童の言葉と清々しい表情からは、やりぬいた充実感が溢れていました。帰校式では、その他4名の5年生が、振り返りを自分の言葉で伝えました。5年生としてできたこと、もう少し工夫すればよかったこと、6年生を見習いたいことなどを、考えながら自分の思いを込めて伝えていました。全校児童がその思いを聴き、リーダーの6年生を支えようと意識して行動したこと、サブリーダーとしての自覚をもって行動したことを受け止めました。

5、6年生のしおりには計画表があります。班の一日の活動内容や活動時間について、事前に6年生が中心になって話し合い、決まったことがこの計画表に記録してあります。6年生はリーダーとして、時刻に合わせて計画的に過ごすだけでなく、班の全ての学年の友だちが仲良く過ごすことができるように、関わり方や声かけの仕方を考えて接します。何度言っても聞く耳をもたない・・・など、うまくいかない思いをしたという5、6年生もいたことでしょう。リーダー、サブリーダーとしての役割を一日担った後は、充実感や楽しさも味わったが、ぐったりと疲れも感じたに違いありません。

しかし、考え方や習慣、経験や感性などの違いはあたり前のことです。自分と違う、様々な人との関わりから課題を見出し、どのように解決していくか、その解決策を考え、まずはやってみる。失敗してもまた考え直してやってみる。うまくいけば達成感を味わう。うまくいなくても、「仕方ないな、またやってみよう。」この繰り返しに大きな価値を見出し、すすんで人と関わり、つながろうとするコミュニケーション力を子どもたちに培っていきたいと考えます。

新学校教育目標

「すすんで学び 笑顔かがやく さわの里

～「やりぬく力」を育てます～」の達成に向かって

教職員一同、さわの里小学校の特色ある教育活動「なかよし班活動」での指導と支援に努めます。

帰校式で、期待と信望を込めて伝えました。

「高学年の皆さん、これからもよい姿を、たくさん見せてください。」

運動会で、かがやく子どもたちの姿に、たくさん励ましの声かけをお願いします。

全校オリエンテーリング計画表

時間	活動内容
8:30	教室で健康観察
8:45	なかよしはんごとに並び 出発式
9:___	学校出発
9:___	金沢動物園円海山ゲートとう着 集合写真
	わくわく広場で昼食 (11:30～)
13:___	
14:___	円海山ゲートに集合 なかよしはんごとに並び
14:40ごろ	金沢動物園出発
14:___	学校とう着
15:00	帰校式

源 やくぞく 源

- はんから はぐれてしまったり、はぐれてしまったこがいたら、ちかくのせんせいにいましょう
- けがをしたこがいたら 5ねんせいとか6ねんせいがかかくのせんせいよびにいけます。
- おかしこうかんは しません。
あすれちつく
- アスレチックであそぶときに なかよしはんのおともだちとはぐれないよういっしょにあそびましょう。